



まきば 牧場の あーさー♪

ホルスタイン・かがみうし種
鏡石町のイメキャラ決定!!

かがみい 議会だより

No.155
平成27年3月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒989-0401 福島県岩瀬郡鏡石町
不時沼345
電話0248(62)2110
印刷 (有) 永山印刷

岩瀬地方町村議会議員協議会研修会



開会のことを述べる渡辺議長

「地域資源と村おこし」をテーマに

岩瀬地方町村議会議員協議会研修会

平成26年度岩瀬地方町村議会議員協議会（小山克彦会長・天栄村議会議長）の研修会は、平成27年2月24日（火）午後3時から天栄村の「文化の森てんえい」で開催されました。

研修テーマは「地域資源とむらおこし」で、講師には東北大学名誉教授の新妻弘明先生を迎え、エネルギーの地産地消等、震災後の日本にとって大切な自然エネルギーの重要性を研修しました。

岩瀬地方町村会会長として遠藤栄作鏡石町長や地元首長の添田勝幸天栄村村長そして齋藤健治岩瀬議会議員らが来賓として招かれました。

研修会には鏡石町議会と天栄村議会議員の合わせて22名が参加。渡辺定己副会長（鏡石町議会議長）の開会のことばに続き、小山会長があいさつ。その後、来賓から祝辞が述べられました。

研修会では、自然再生エネルギー研究の第一人者である講師の新妻名誉教授の「エネルギーの地域自給へ政策誘導を図ることが大切」との講演を真剣に受講しました。



栃木県高根沢で報告会の研修

議会運営委研修

平成26年度議会運営委員会（菊地洋委員長）の研修は平成27年1月28日（水）・29日（木）、栃木県の高根沢町と那珂川町議会において実施しました。

今回のテーマは議会報告会とインターネット中継。また、議会運営の要領についても当町議会と比較する形で研修しました。

両町とも実施要領の他、合併等があったため、開催場所に工夫するなど、より多くの町民が参加できるように配慮したことなどを研修しました。

編集後記

川崎市で中学1年の男子生徒が18歳と17歳の3人の少年に殺害された事件は連日マスコミで大きく取り上げられ国民に大きなショックを与えています。「私たちがこのような悲惨な事件をなぜ防げなかったのか」と大人社会の責任を問う声が高まっています。教師や学校、親や地域、警察など、それぞれの立場から掘り下げた検証が行われなければなりません。親の責任も大きいとは思いますが、5人の子どもを抱え、親の介護まで担い、生活費に追われていたシングルマザーの女親に「もつとなぜ子どもとゆつくり話し合いができなかったのか」と問うことはあまりにも酷ではないかと思われま

それができなかったことをどんなに後悔し、自責の念にさいなまされているものと思えます。教師も、冬休みから1日も学校へ登校していない生徒と直接、面会できなかったことは、強く批判されるであ

りましょうが、全国連合小学校長会の調査では、教師が子どもと向き合う時間はこの10年で、1時間17分も減少し、勤務時間は20分増加し、1日10時間53分になるそうです。この傾向は中学校でも同じであらうと思われま

す。一見無駄なようである、子どもとの何気ない雑談のできる学校での、子どもと教師、家庭での親と子どもとの関係が築ける時間的ゆとりを、私たちはもつと真剣に追い求める必要があると思えます。



子どもとの会話を大切に

- 発行責任者 議長 渡辺 定己
- 広報編集委員会
- 委員長 岡谷 寛
- 副委員長 大河原正雄
- 委員 菊地 洋
- 委員 長田 守弘
- 委員 小林 政次
- 委員 仲沼 義春